

科目名	コミュニケーション英語 I Communication English I			担当教員	森 和憲		
学 年	1 年	学 期	前期	履修条件	必修	単位数	1
分 野	教養	授業形式	演習	科目番号	16271001	単位区別	学修
学習目標	本科目は、将来的に受講生が就職を希望する企業から求められる英語運用能力を身につけるために、その基礎力を養うことを目標としている。						
進め方	1.教科書の音読演習を通して発音と聞く力および書く力を養う 2.演習問題を解くことで語彙や文法を習得する 3.プレゼンテーションの方法論を学習する 4.タスク中心の基礎英会話をを行い、話す力を養う						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	以下を含む授業を1セットとし、毎時間行う。 (26)			コミュニケーション能力の基礎となる英単語・英文法を身につける。 B1:1-3, B2:1-3			
	(1)語彙・文法学習 エンジニアとして必要な英単語・英文法を身につけるために演習問題を解く。			外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語を辞書無しで読むことができる。 B1:1-3			
	(2)英語プレゼンテーション作成 工学をテーマに、5分程度の英語プレゼンテーションを3人1組のチームで作成する。			辞書やひな形、機械翻訳を利用して、自分の専門分野に関してプレゼンテーションの原稿およびスライドを作成することができる。 B2:1-3			
(3)英会話 タスクを与え、英語による双方向コミュニケーションを行う。			英会話を通じて、相手を理解し、自分の言いたいことを表現することができる。 B1:1-3, B2:1-3				
(4)英語音読 教科書をシャドウイングしたり、音読したりすることで発音を矯正する。			原稿を見ずに工学分野のプレゼンテーションができ、質問に対して、間違いを恐れることなく、簡単な表現を用いて回答することができる。 B1:1-3, B2:1-3				
6月中旬の授業でTOEIC IPを実施する(3)							
英語多読(4万語)を提出物として課する			プレゼンテーション作成の共同作業を通じて、コミュニケーション能力を向上させる。 B3:1-5				
前期末試験							
試験問題の解説(1)							
評価方法	定期試験を50%、プレゼンテーションの発表20%、単語・英会話小テスト20%、提出物10% ただし、定期試験の点数に次のTOEICスコアに応じた係数を乗ずる。 スコア380以上1,360以上380未満0.9,340以上360未満0.8,340未満0.7						
履修要件	授業時間の3分の2以上の出席が必要である。						
関連科目	コミュニケーション英語□(2年)						
教 材	鹿野晴夫『1日10分英語回路育成計画超音読レッスン日本紹介編』(IBCパブリッシング) 『TOEICテスト これだけ英単語 新基準スコア600』(Newton Press) 宮野智靖『新TOEICテスト文法問題は20秒で解ける!』(アスク)						
備 考	オフィスアワー 月曜日 16:00~17:00						